

# SAP BTP Consulting Service



## クラウド×デジタルを熟知したプロフェッショナルがご支援致します

「SAP Business Technology Platform(SAP BTP)」はSAP S/4HANAなどによるデジタル・トランスフォーメーションを推進するために必要であるプラットフォームです。多くのユーザーが検討段階であり、これは「SAP BTP」を十分に理解し、適切にアプローチできるパートナーが少ないからであり、また成功事例の情報不足などが挙げられます。「SAP BTP」による多くの成功体験を積み重ね、クラウド、AI、IoTなどの技術と実績で証明され、お客様のビジネスに貢献できるのが、**クニエの「SAP BTP Consulting Service」**です。

## SAP Innovation Awardsで証明された 世界有数のテクノロジーコンサルティング能力

国内優秀パートナーのみが表彰される

「SAP AWARD OF EXCELLENCE」に6年連続表彰

2020年には、SAP Innovation Awards 2020 においてグローバル300事例から選出され、その成果が認められました。

イノベーションリーダーシップを実現させ、

成果を創出した事例に贈られる「Technology Disruptor Category」を受賞しました。



## クニエの強み

### 戦略策定からAIスペシャリストまで多数在籍

Digital Transformationを成功させるために必要な人材が豊富に在籍。

戦略策定からシステム構築や定着化まで幅広くカバーする支援体制を提供することが可能です。

ビジネスデータの可視化を目指したデータマネジメントのスペシャリストや、

AI・IoTなど最新技術のスペシャリストが多数在籍。



デジタル戦略策定



データマネジメント



AI・IoT・RPA



ダッシュボード

## 業界・業種を問わず

### 100社以上のSAP BTP支援実績

これまでに支援した企業は、小売・製造・金融・官公庁など業界を問わず100社以上。

小規模のベンチャーから数千人以上の大企業、グローバル企業のさまざまな課題を解決してきました。

あらゆる業界・業種・組織形態の企業への支援実績があるからこそ、どんな課題にも対応できます。



小売



製造・プロセス



金融



ハイテク

# 基幹システムのデジタル・トランスフォーメーション(DX)を加速させる アイデア創出&プロトタイプ開発

基幹システムが業務改革/経営改革に貢献するためには、デジタル・トランスフォーメーション(DX)が必要不可欠です。これらを推進するためには、次の課題を意識しながらどのようなコンテンツを実現すべきか？を推進する必要があります。

- デバイスや技術の急激な進歩、変更、ユーザーニーズの急速な変化
- ニーズが潜在化し、把握が困難
- 常に変化を追い続ける持続可能性を維持

クニエでは、わずか3ヶ月間でアイデア創出からプロトタイプ開発及び効果測定を3種類行い、ROI試算や投資計画書まで支援致します。

## アイデア創出(2週間)

- デザインシンキングによるアイデア創出
- 仮説ベースでROI算出
- 難易度とROIで実行評価

## プロトタイプ開発(4週間)

- バックエンドシステム連携
- AI/IoT/RPAなど新技術を活用
- 開発検証/アプローチ検討

## 効果測定(2週間)

- 実際の現場で試用/評価
- ロードマップ/アクションプラン策定
- 投資計画書のまとめ

	Week 1	Week 2	Week 3	Week 4	Week 5	Week 6	Week 7	Week 8	Week 9	Week 10	Week 11	Week 12
スプリント1 (S/4HANA連携)	アイデア創出		プロトタイプ開発				効果測定					
スプリント2 (統合データ基盤)		アイデア創出		プロトタイプ開発				効果測定				
スプリント3 (AI/IoT/RPA)			アイデア創出		プロトタイプ開発				効果測定			
ビジネス開発	ビジネス設計						投資計画検討				全体総括	

# クラウドサービスのいいところ取りを実現させる サービス&アーキテクチャデザイン

高品質かつスピーディーにデジタル化を実現させるためには、クラウドサービスを効果的に組み合わせる必要があります。クニエでは、NTTデータグループにおけるIT基盤構築フレームワーク(デザインパターン)を活用しながら、ユースケース・目的・予算・期待効果等に応じてサービス&アーキテクチャデザインを提供致します。

## ビジネス要求



ユースケース・目的・期待効果を調査/定義  
要件の優先度を策定

## ありたい基盤像



ビジネスの進化を支える  
「ありたいIT基盤像」を  
仮説ベースで定義

## 基本要件整理



ヒアリング/分析を実施  
機能・構成・スペック等  
の基本要件を整理

## 適合性評価



基本要件とデザインパ  
ターンの適合性を評価  
最適な構成案を策定

## トライアル構築



適合性が高いデザイン  
パターンをベースに  
トライアル環境を構築